



“信用・信頼”を積み重ね、 新たな時代の総合物流業を目指す

熊本交通運輸 株式会社



太陽電池パネルを設置した鏡事業所物流倉庫

熊本交通運輸(株)(上益城郡益城町)は「長距離輸送」、「倉庫」、「専属専門輸送」を事業の柱として、1972(昭和47)年に創業。組織の分社化を推進する一方、倉庫事業、観光バス事業、タクシー事業などの多角化にも着手。併せて新たな時代を支える人材育成にも力を注いでいる。

上益城郡嘉島町に 新たな物流センター建設を計画

熊本交通運輸(株)は、現在、上益城郡嘉島町に新たな物流センターの建設を予定している。

建設地はイオンモール熊本西側約1kmの緑川右岸(同町上仲間)、約9000㎡の敷地に2棟の倉庫を建設する計画で、今年中の着工を見込んでいる。建物は鉄骨平屋建てで、それぞれ1650㎡、2310㎡の規模になる予定。同社の物流センターとしては7カ所目となる。

「運輸業への規制強化の影響もあり、福岡の物流センターからではドライバーの就業時間内で、九州一円への輸送が困難になってきています。そのため九州の中心になる熊本は、物流センターの立地場所としての優位性が高まっています」と、設置の目的を話す住永社長は「現状では当社既存倉庫が収容許容量に達しているため、新たなお客様のニーズに対応するためにも、さらに物流センターの増設を考えたい」と更なる設備投資にも意欲を見せる。

コンプライアンス強化で信頼を確立

「各種規制の強化が続き、長距離輸送をはじめとした運輸事業の周辺環境は厳しさを増しています。全国だけでなく県内でも廃業などの実例が出てきており、危機的状況にあるように思います」と業界の現状に危機感を強めている住永社長は、コンプライアンスの推進に積極的に取り組み周辺環境の変化に対応している。決算表を含んだ企業情報をホームページ上で公開するほか、コンプライアンス専任の社員を配置し、グループ会社全体で、全社員が参加するコンプライアンスに特化した研修会を年2回実施している。また全国の事業所管内8会場で、計10回の安全大会を実施するほか、事業部別の



同社では昨年の熊本地震以降トラック、タクシーなどの使用車両に、益城町在住の書道家・麗泉さんが揮毫した被災地の想いを込めた文字をプリントした

研修会を行い現場の意識向上に努めている。さらにコンプライアンス専任の社員は、年2回抜き打ちで全事業所の調査も行う。

こういった社内マネジメント強化の実績を背景に、「物流を通じてお客様に信用される“ビジネスパートナー”としてお役に立ちたい」と“信用・信頼”を柱に据える住永社長の経営方針は、着実に結実し、新規顧客の増加と併せ、3月期のグループ売上が約147億円と業績の好調な推移となって表れている。

また併せて業界の課題として「ドライバー不足が深刻化しています。同業社内での引き抜きではなく、異業種からの引き抜きが激化してきています」と住永社長は現状に頭を悩ませている。「特効薬はない」と話す同社長だが、同社ではドライバー紹介制度で人材の雇用に活路を見出している。「通常のリクルート活動ではなく社歴が長い社員の紹介なので、当社の業務内容や社風などに理解を示して入社する人が多く、即戦力として頑張ってもらっています」と独自の方法で人材確保にも迅速な対応を行っている。

「熊交トップマネージメントスクール」で若手社員を育成

同社では「会社を次世代につなぐための取り組み」として若手社員を対象にした「熊交トップマネージメントスクール」を開催し研修を続けている。今期も前半が終了し、8月から半年間は後期として1泊2日の研修を予定してい

る。「社内的には事業の多角化もあり分社化を進めています。将来的にはホールディングス化も視野に入れていきます。そのため次代に引き継ぐための社員の育成は急務であり、最も力を入れたい部分です」と住永社長は、組織の再構築を目指し、内部体制の強化にも意欲を見せる。



profile

住永 金司 社長
すみなが・きんじ / 上益城郡御船町出身、1947年5月15日生まれ70歳、熊本商業高校卒、72年熊本交通運輸を設立。熊本トラック運輸事業協同組合理事長、益城町商工会会長

DATA

所在地	〒861-2212 上益城郡益城町平田2240-1
T E L	096-286-2304
U R L	http://www.kumako.co.jp/
設立	1972年4月
資本金	9,000万円
従業員	850人(グループ)
事業内容	一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業、倉庫業、通運事業、産業廃棄物収集運搬業、旅客自動車運送業
売上高	147億円(グループ・H29・3月末)
車両台数	564台(グループ・H29・6月末)
出先	東京事務所、中部(三重)営業所、広島営業所、益城物流センター、宇土営業所、鹿児島営業所、鹿児島中央営業所、鹿児島空港営業所、沖縄営業所
グループ企業	熊交エクスプレス、熊本旭運輸、福岡熊交、八代熊交、西田運送、マルヤマ、熊交観光バス、熊交観光タクシー、相互交通、サンコー・コミュニケーションズ、KMKコーポレーション、アバンセ・シム